

★三菱化学グループのPlastics Solution★

プラスチックメールニュース

第63号 (11/1/2008)
<http://www1.plastics-net.com/>

【INDEX】

- 1. トピックス：【RoHS指令・REACH規制】
【プラスチック食品容器の現状】
- 2. 先端技術・研究：【環境負荷の小さい難燃性樹脂材料】
【プラスチックの難燃化技術】
- 3. 技術情報：【最近の添加剤開発の動向】
- 4. 商品情報：【ユーピロン】三菱エンジニアリングプラスチック（株）
【フォゼアス】三菱化学（株）
【GS pla】三菱化学（株）
- 5. Plastics-net.comサイト活用講座
【My Page】

◎プラスチックメールニュース 第61号 (9/1/2008) 誤記のお詫び

【INDEX】4. 商品情報：【レニー（ナイロンM×D）】の会社名が誤って記載
されていました。正しくは下記の通りです。
記載に誤りのあったことをお詫び申し上げます。

正：【レニー（ナイロンM×D）】三菱エンジニアリングプラスチック（株）
誤：【レニー（ナイロンM×D）】三菱エンジニアリング（株）

◆1◇トピックス

【RoHS指令・REACH規制】

RoHS指令と各国の対応、および化学物質の総合的な登録、評価、認可、
制限の制度（REACH）の概要及について解説し、受託分析会社を紹介い
たします。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index73.html>

【プラスチック食品容器の現状】

飲料用のボトルや食品用のカップ、トレイ、保存容器など各用途に応じ
た特性をもつプラスチックおよび製品の紹介と、環境を配慮した生分解
性プラスチックを利用した製品の紹介をいたします。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index74.html>

◆2◇先端技術・研究

【環境負荷の小さい難燃性樹脂材料】
（富士ゼロックス テクニカルレポート）

WEEEやRoHSにおける難燃性樹脂に添加される難燃剤の規制に対応するた
めに、環境負荷の小さいノンハロゲン・ノンリン系の難燃剤を開発しま
した。

http://www.fujixerox.co.jp/company/tr/17/pdf/s_05.pdf

【プラスチックの難燃化技術】
(株)三菱化学テクノロジー

三菱化学テクノロジーが難燃化の対象となる主なプラスチックと難燃剤および難燃化の技術について調査したレポートです。難燃化の技術に重点を置いた近年の特許動向と用途開発や改良技術に関する業界の動きをまとめています。

http://www.mcitr.co.jp/publication/70kankou/dirass/dirass_tech/2815nannenka/index.htm

◆ 3 ◇ 技術情報

【総説－最近の添加剤開発の動向】
(千葉工業大学 矢崎文彦氏)

プラスチックの幅広い用途に適應するべくプラスチックへの添加剤の種類は多種多様になっていますが、近年この添加剤については安全衛生や環境負荷を考慮した製品も開発されています。ここではEUの環境指令等を含めた規制および最近のプラスチックの添加剤・配合材等の動向について記載しています。

http://www.plastics-net.com/magazine/plastics_age/200604_72-80.pdf

[出典：プラスチックスエージ 2006年4月号]
(株)プラスチック・エージ及び著者の許諾済

◆ 4 ◇ 商品情報

【ユーピロン（高流動透明難燃PC）】
(三菱エンジニアリングプラスチック株式会社)

レオロジー制御技術を駆使して開発した環境対応の高流動透明難燃PC樹脂です。各種透明色をご用意出来ますので、難燃性の必要な製品の設計自由度が大きく広がります。

<http://www.m-ep.co.jp/mep-j/rd/08011501.htm>

【フォゼアス】（三菱化学株式会社）

植物由来の原料からなる樹脂を主体とした環境配慮型のコンパウンド材料です。各種配合・混合技術により耐衝撃性、耐熱性、難燃性、柔軟性等さまざまな特徴の付与されたコンパウンド材料が提供可能です。

http://www.apco-c.co.jp/product/newproduct/newproduct_01.html

【GS-PIa（環境持続型樹脂）】（三菱化学株式会社）

生分解性のPBS系樹脂で、各種成形方法で使用可能です。他の生分解性樹脂との相溶性も良好で、環境負荷の小さい樹脂です。原料は石油から植物に転換する予定です。

http://www1.plastics-net.com/topics/pdf/20070426_01.pdf

◆ 5 ◇Plastics-net.comサイト活用講座
「My Page」

【My Page機能とは？】

「My Page」は各人専用のページです。

「My Page」にはプラスチックサイトトップページの左目次最上部の「My Page」とある箇所をクリックしてお入りください。

「My Page」には「News」と「Again」と「Personal」という3つの項目

が用意されています。

「News」にはトップページのTopics及びNews&Messageに記載された記事が表示されます。

「Again」には「My Pageに登録する」ボタンで選択したページが保存されます。定量・定性検索をした結果も保存できますので、必要な製品を再度検索しなおす手間を省略できる便利な機能です。

「Parsonal」では登録したメールアドレス・パスワードの確認・変更ができます。「メールアドレスの変更」をクリックしていただきますと、メールアドレスの変更画面が表示されます。ここに現在登録されているアドレスが表示されます。登録アドレスを変更する場合は、新しいアドレスを入力して送信します。

パスワードを忘れた場合は、パスワード確認画面で登録メールアドレスを送信すれば、パスワードがメールで送られてきます。

<http://www1.plastics-net.com/>

なお、「My Page」機能を利用するには登録が必要です。登録がまだの方は「My Pageのご案内」の「新規登録」から登録の手続きをお願い致します。

http://www1.plastics-net.com/mypage/index_ann_2.html

●メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら
<mailto:mm-start@plastics-net.com>
※メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

●メールニュースの配信停止は
<mailto:mm-stop@plastics-net.com>
までお願いいたします。

●メールアドレスの変更について
メールアドレスの変更は、プラスチックサイトに登録された方のみ可能です。トップページから「My Page」をクリックし、[メールアドレスの変更]をお選びください。
<http://www1.plastics-net.com/php/mypage/u_list_mypage.php>
登録されていない方は、下記宛てに直接ご連絡ください。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレートマーケティング部

お問い合わせ：

<mailto:3901439@cc.m-kagaku.co.jp>

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT (C) 2003

mitsubishi chemical corporation

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
